

平成29年11月定例会

農水経済分科会  
（予算決算委員会）

分科会長報告

（期日）平成29年12月18日（月）  
（場所）本会議場

農水経済分科会の審査結果について、  
ご報告いたします。

本分科会が審査いたしました案件は、  
第83号議案「平成29年度長崎県一般会計  
補正予算(第4号)」のうち関係部分であります。

慎重に審査いたしました結果、  
議案につきましては、異議なく、原案のとおり、  
可決すべきものと決定されました。

以下、本分科会で論議のありました主な事項に  
ついてご報告申し上げます。

「工芸作物振興対策費」に関し、  
「長崎玉緑茶の知名度向上及び消費拡大を図るた  
めのPR活動の支援とあるが、県内各地にお茶の  
産地がある。

そのPR活動はどのように行うのか。

また、将来的な目標はどのように考えているのか。」

との質問に対し、

「本県では、そのぎ茶や県内全域で蒸し製玉緑茶が作られている。

県内全域の玉緑茶を『長崎玉緑茶』としてPRしていくこととしている。

首都圏においては『長崎玉緑茶』としての知名度が低いため、今回の全国茶品評会出展を機

に、つながりができた茶商ちやしょうを通じ、『長崎玉緑茶』

を首都圏で販売する足掛りを作っていくとともに、県民の方に県産のお茶を飲んでいただき、県内での県産茶のシェアを高めていきたい。」

との答弁がありました。

これに対し、

「お茶を粉末にしたものを材料とした製品が開発されているが、『長崎玉緑茶』を生かした商品開発にも取り組み、知名度アップを図ってもらいたい。」

との意見がありました。

以上のほか、農水経済関係予算全般にわたり熱心な論議が交わされましたが、その詳細については、この際、省略させていただきます。

以上で、農水経済分科会の報告といたします。

委員各位のご賛同をいただきますよう、

お願いいたします。